

働く女性の自殺顕著

政府白書 総数は11年ぶり増加

政府は「田、二〇一一年版自殺対策白書を閣議決定

した。二〇年は働く女性の自殺増が顕著で、全体の自殺者数は前年比九百十一人増の二万一千八十一人と

〇九年以来十一年ぶりに増加に転じた。厚生労働省は、新型コロナウイルス感染拡大による環境変化が

因と分析している。

女性の自殺を過去五年平均（一五・一九年）と比較、分析したところ、職業別では「被雇用者・勤め

人」（三百八十一人増）、「学生・生徒」（百四十一人増）の増加が目立った。コロナ禍に関し厚労省担当者は「女性に多い非正規労働者が影響を受けている可能性がある」としている。同省と警察庁は来年から、自殺事案があつた際に作成する書類に、勤務形態が正規

か非正規かを書き込む項目を設け、分析や調査に活用する方針。

二〇年の自殺者数は男性が十一年連続減の一萬四千五十五人となつた一方、女性は前年比九百三十五人増

の七千二十六人。著名俳優二人の自殺報道後に自殺者数が大きく増えたが、この際の増加率も女性の方が多かつた。

二〇年の学生・生徒全体会員の自殺は、コロナ禍での三月の一斉休校要請直後に大きく減つたが、全国で学校が再開した六月に急増するなど、学校活動と関連している可能性がある。

女性の「被雇用者・勤め人

の增加分の内訳は「事務員

四十一人、「医療・保健従事者」三十三人の順だった。原

因・動機は「勤務問題」が多く、増加は「職場の人間関係」（三十九人増）、「職場環境の変化」（二十四人増）が目立った。

二〇年の学生・生徒全体会員の自殺は、コロナ禍での三月の一斉休校要請直後に大きく減つたが、全国で学校

が再開した六月に急増するなど、学校活動と関連して

いる可能性がある。

女性の自殺者増加が
多かった職種

	2020年自殺者数 [過去5年平均]	増加数
事務員	270人 [204人]	66人
その他の サービス職	194 [131]	63
販売店員	133 [92]	41
医療 保健従事者	174 [141]	33
その他の 専門・技術職	71 [42]	29

悩み相談窓口(厚生労働省のホームページより)

(0570) 783556

午前10時～午後10時

(0120) 783556

午後4時～午後9時、
毎月10日は
午前8時～翌日午前8時

(0570) 064556

対応の曜日・時間は
都道府県により異なる

(0120) 279338

岩手、宮城、福島各県からは
(0120) 279226

24時間対応